いきいき はにゅう シルバーだより

公益社団法人 羽生市シルバー人材センター
〒348-0053　埼玉県羽生市南 5 丁目 19-5
電話 048(563)3680　FAX. 048(563)3616
E-mail　hanyuu@sjc.ne.jp
企画・編集　広報委員会

センターの基本理念
自主 自立 共働 共助

彼岸花（別名：曼殊沙華）。多年生の球根性植物。原産地は中国。夏の終わり頃に突如地表に芽を出し、枝葉や節なしで伸長、赤色に開花する。園芸種には白やピンクもある。
撮影：飯田馨会員　稲子･源昌院にて

平成29年度 定時総会
業績上向き、さらなる発展へ

羽生市シルバー人材センターは「定時総会」を6月23日午後1時30分より、ワークヒルズ羽生・大会議室にて開催。平成28年度の事業実績は前年度を約7百万円上回るなどの報告があり、収支決算議案とともに承認されました。また、空家管理就業などを含む本年度事業が本格的にスタートしました。

総会は、間庭一江理事が司会を務め、資格審査では、事務局より「本総会の出席者数と書面（委任状・議決権行使書）提出者の合計が231名。本総会は有効に成立」との報告・宣言がありました。

渡邉孔夫理事長は開会挨拶の中で、センターの現況を報告、また当年度の方針並びに決意を表明しました。＝**写真**

続く永年功労会員表彰では、会員12名、地区班長1名が受賞。渡邉理事長より感謝状が授与されました。

▼2面＝功労会員表彰

ご来賓の羽生市副市長三枝孝之様、羽生市議会議長松本敏夫様、（公財）いきき埼玉事務局長飯岡広子様からは有難い祝辞を頂戴しました。

議事に移り、議長に五月女順一理事を選出し、書記に勝間主任を任命して議事・報告に入りました。議案1・2号の平成28年度事業の実績、同収支決算の総括報告を阿部信行、飯田馨両理事が、また監査報告を飯塚正美監事がそれぞれ行い、両議案を一括審議に付し、賛成多数で承認（可決）されました。

平成29年度事業としては、安全就業の徹底、派遣就業先の開拓、会員の増強に加え、新たに空き家管理や墓地清掃、育児・介護等の家事援助事業を推進することなどが盛込まれました。

総会は、滞りなく進み、開会から1時間後の午後2時30分、町田副理事長の閉会の辞があり、終了しました。

ボランティア活動 第1弾

植木剪定会員らが活躍　市役所前庭

6月7日市役所前庭にて終日、植木剪定会員と片付け班合計22名の会員が、恒例の松の剪定ボランティア活動に汗を流しました。

午前8時過ぎ、市役所　前庭に集合した植木剪定会員は、渡辺理事長、三枝副市長より激励と感謝のご挨拶を頂戴した後、手分けして作業に取り掛かり、小気味よい鋏音を響かせ50余本の松の枝葉を次々と剪定していきました。

この剪定作業は本年度当センターの社会貢献活動の第1弾。当該剪定会員の就業が注文に追いつかない状況にあったが、日頃お世話になっている市役所にご恩返しをと、今年も積極的に実施させていただきました。会員は、来庁の市民からも熱い声援を受け、作業に一層の拍車がかかりました。

会員は心を込め、松を１本１本ていねいに剪定しました＝市役所前庭、齋藤(哲)職員撮影

午後4時半過ぎ、活動は無事終了。松が並ぶ市役所前庭は夏を迎えるに相応しい景観に。斉藤一郎事務局長よりねぎらいの挨拶を受け、散会しました。

なお、センターボランティア活動は、10月に街なか清掃、11月にキヤッセ羽生園内清掃を予定しています。

皆さん！是非ご参加下さい。

おめでとうございます　功労者表彰

平成29年度総会の席上、当センターの発展に永年貢献してこられた会員13名が表彰され、受賞者を代表して髙野光由会員が渡邉理事長より感謝状を受け取りました。おめでとうございます。今後も大いにご活躍ください。

受賞者は次の通り（敬称略・入会順）

■会員表彰

○永年功労会員　20年　（1名）
髙野　光由

○永年功労会員　10年　（11名）
漆原　進　伊澤　一郎　杉田　政雄
木村　勝雄　榎本　進　髙鳥　文雄
小山賢一郎　大和田訓夫　鈴木　孝雄
丸木　博　秋谷　敏男

■地区班長表彰　3期　（1名）
根岸　征宏

功労者表彰を受けた皆さん　＝齋藤(哲)職員撮影

理事会報告

第1回　理事会

平成29年5月18日開催

■議　事

▼議案第1号
会員の入会承認について
（平成29年3月14日～5月15日）

▼議案第2号
平成28年度事業報告について

▼議案第3号
平成28年度収支決算について

■報告事項
①平成28年度収支補正予算（第3号・第4号）の専決処分について
②監査報告について
③総会時の会員表彰等について

■その他
今後の日程について

事務局からのお知らせ

●新入会員のご紹介
今般、理事会の承認を受け、新たに入会された10名の皆さんです。よろしくお願いいたします。
（3月14日～5月15日）

冨田　泰子 さん　（南）
野中　俊典 さん　（今泉）
越阪部信子 さん　（今泉）
伊藤　淳一 さん　（東）
髙橋　君代 さん　（南）
井上　圭司 さん　（須影）
五月女菊一 さん　（今泉）
須藤　富雄 さん　（北袋）
木村　真弓 さん　（東）
松浦　章文 さん　（小松）

●配分金の支払日
7月21日（金）　8月21日（月）
9月21日（木）　10月20日（金）
11月21日（火）

●入会説明会予定日
7月19日・8月23日・9月20日・10月18日・11月15日
※開催日は原則、毎月第3水曜日です。

■事務所 夏季休業のお知らせ
左記期間中、事務所は休業します。ご理解、ご協力をお願い致します。
【8月14日（月）～16日（水曜）】
なお、8月12・13日（土・日）は通常の休業日です。

安全巡回 が始まりました

当センターでは、就業中の会員の熱中症や作業事故等の未然防止を図るため、役員・業務安全委員会委員・事務局職員らが就業先各所を巡回しています。巡回は7月3日～9月末までの予定です。

昨年発生した事故・被害（報告分）

●蜂刺され　4件
●手指・太もも裂傷　各1件
●樹上より落下　1件
●犬による咬傷　1件
●熱中症疑い（初期症状）　1件
●器物破損（電話線・ネット・車）　各1件

「役職員の職務の適法性」について研修会を開催

当センターは5月26日午前、パープル羽生において、檜垣直人弁護士（公財いきいき埼玉顧問弁護士）を講師に招き、「センターの職務における理事・職員の適法性の確保」をテーマに、研修（講演）会を開催。理事・監事・職員合計18名が熱心に受講しました。

檜垣弁護士の講演に聞き入る役･職員

この研修会は、全国のシルバー人材センターにおいて近年発生している横領・窃盗、セクハラ・パワハラ、情報漏洩など役職員や会員の不祥事に鑑み、開いたもので、出席した役・職員は真剣に聞き入りました。

特集

熱中症対策、作業安全、健康管理・・・万全ですか？

夏、真っ盛り。暑さ日本一を競う館林市と熊谷市、その20㎞圏内に位置する羽生も当然に暑く、その暑さを乗り切る健康・体力なくして就業やシルバーライフを楽しく送ることはできません。

本紙面は会員に向けた健康・安全維持特集。常日頃から健康管理に努め、生生きと過ごしましょう。この特集は「彩の国だより」「政府広報オンライン」や埼玉県警、羽生市健康づくり推進課などの公開情報をもとに編集しました。

■熱中症予防

まず、気を付けたいのは熱中症。熱中症は高温、多湿の環境に長時間晒されることにより発症します。めまいや頭痛などの症状に始まり、重症化すると命を落とす危険があります。

熱中症予防のポイント

- ○上手にエアコンを利用
- ○暑くなる日は要注意
- ○水分をこまめに補給
- ○「おかしい？」と思ったら病院へ
- ○周りの仲間にも気配りを

■交通事故防止

暑くなるとつい気が緩み、睡眠不足から生じる眠気も。また判断力や認知機能の低下が信号や標識の見落とし、追突、・逆走などの交通違反を招き、取り返しのつかない事故を引起すことがあります。ペダルの踏み違えによる大事故も起きています。

一方、被害者となる場合もあり、他車の挙動には注意が必要です。

交通事故防止のポイント

- ○法定速度を守って運転
- ○飲酒運転は絶対にしない
- ○積極的に講習や適性検査を受ける
- ○運転の自信を失ったら「免許返納」
- ○道路横断は横断歩道を（歩行時）
- ○自転車の歩道走行は車道側
- ○急な進路変更はしない（自転車）
- ○夜間はライト点灯、反射板利用（歩行・自転車）

■食中毒の予防

夏場（6～9月）に多く発生する食中毒の主な原因は細菌、ノロウイルスです。その原因菌やウイルスを食べ物に「付けない」「増やさない」「やっつける」ことが原則です。

食中毒予防のポイント

- ○調理・食事前の手洗い励行
- ○冷蔵庫保存を過信しない
- ○調理器具の消毒または熱湯殺菌
- ○ふきん・タオルは煮沸消毒
- ○肉、魚は充分に加熱

訂正、お詫び　本紙前号3面、「熱気溢れたシルバーまつり」記事中、河田晃明羽生市長を川田市長と誤表記しました。訂正してお詫びいたします。

■健康診査等の積極受診を

健康に勝る宝なし。

羽生市では、市民の健康維持・増進のため、健康チャレンジ事業への参加、疾病の早期発見・治療のための健康診査の受診などを呼び掛けています。▼下表参照

センター会員の皆さんも積極的に「健康診査」や「がん検診」を受け、今以上の健康と安心をゲットしよう！

■蜂・虫刺され

昨年、会員の就業中の負傷事故で多かったのは蜂刺されです。届出（報告）分だけで4件発生しています。

特にスズメ蜂は要注意。アナフィラキシーショックで命を落とすこともあります。蚊が媒介する「デング熱」などにも注意が肝要です。

健康診査、がん検診の概要

健診の種類		対象者	実施方法	実施内容	費用	問合せ
特定健康診査		国保被保険者で40～74歳の方	医療機関での個別健診	身体計測、診察、尿検査、血圧測定、血液検査（血中脂質・肝機能・腎機能・血糖）	1,000円	(国保)
健康診査		後期高齢者医療被保険者の方	同上	同上	無料	(国保)
がん検診	胃がん	40歳以上	集団検診	胃部X線（バリウム）	900円	(健康)
	肺がん		集団検診	胸部X線	300円	
	大腸がん		特定検診と同時可	免疫便潜血検査	300円	
	乳がん	40歳以上、偶数齢	集団検診、ほか	視触診、マンモグラフィー	1,300円	
	子宮頸がん	20歳以上、偶数齢	集団検診、ほか	子宮頸部細胞診	1,700円	
	前立腺がん	50歳以上	特定検診と同時可	血液検査	600円	

(注) 本表は、会員関係分を市HP「各種健康診査やがん検診」より抜粋しました。
費用の詳細は、「広報はにゅう」や「個別通知書」でご確認ください。
特定健診・健康診査の受診は、市指定医療機関あてに直接お申し込みください。
乳がん・子宮頸がんの検診対象者はH29.4.1現在 偶数年齢の方。
問合せ先：(国保)は市役所・国保年金課、(健康)は健康づくり推進課。

就業先訪問記⑨

太陽光発電施設内の草刈り

館林市西方の工業団地。その一角には工場跡地に敷設した凡そ2 ha（6千坪）の広大な太陽光発電設備がある。

この場内の発電パネル下や敷地内の草刈りに、この日朝早く丸木丘・丸木博・岡安忠男・村社征夫さん達4会員が自前の刈払機を携え、姿を見せていた。勤勉な会員の活躍舞台は羽生市内にとどまらず近隣市にまで及ぶ。

作業初日、愛用の刈払機を肩に。後方にはパネルの大海原が＝斉藤(哲)職員撮影

丸木丘さんは昨年の定時総会で永年功労会員20年の感謝状を、博さんも先日の総会で同10年の表彰を受けた。岡安さんはカラオケを趣味とし、本年のシルバー祭りカラオケ大会で堂々の優勝。村社さんはキヤッセ羽生に就業、園内清掃を担当する。いずれもが健康で活力溢れる頼もしい会員達だ。

この日、熱中症に用心し、場内に繁茂する雑草を、石ころの飛散によるパネル破損や地面を這う電線の切断事故・感電に注意を払い草刈り作業を進めた。

後日談になるが、この草刈りに3日半、延べ15名が就業。平岡千太郎会員も途中参入した一人。各人の丁寧・短納期・少人工の仕事振りに発注者様から感謝されたという。

彼らの精魂を傾ける作業姿勢はお客様からの信頼を今日も築いている。

6thシルバーまつり出展作品 ②

見るものに深い感動を与えた第6回シルバーまつり「作品展」。今回は数多い展示作品の中から布地を用いた力作をご紹介します。

■着物リメイク ㊨ 竹内 道子さん

■上 衣 ㊧ 尾崎 ふみさん

〈尾崎さんコメント〉縫い物が好きで、古い和服の生地を用い、自己流にて仕立てました。着心地に満足しています。

■ステンシル 小林みやのさん

〈コメント〉布地に印刷するこの技法は公民館で学びました。アメリカンフラワーも趣味にしており、双方を楽しく創作しています。

サークルだより

バーディクラブ 第3回コンペ

6月27日、上武ゴルフ場にて、会員20名の参加によるコンペ（ハンディ制）を開催しました。満を持してのコンペに、皆さんのショットは快調そのもの。女性会員が初の優勝を飾りました。

上位入賞者は次のとおりです。

優勝　染谷美恵子さん（G85・N66）
二位　若林　邦昭さん（G109・N69）
三位　須藤　周司さん（G82・N72）

（会長　若田部完一）

◇

写真の草花の名前はアルストロメリア。球根(根茎)植物。原産地は南米。

事務所倉庫内に数年間置き忘れられていた鉢を昨年職員が屋外に出したところ芽を出し、7月上旬に草丈が15㎝と小形ながら、エキゾチックな薄紫の花をつけた。花弁の一部に模様（条斑）がある。葉柄が180度捩れ、葉裏が上向きになるのも珍しい。

長期の倉庫内では鉢の乾土が幸いしたと見られるが、猛暑や冬の寒さに耐え、開花したその生命力には驚きだ。

編集後記

▼連日の猛暑。5月下旬に早くも30℃超えがあり、『今夏は猛暑日多発』の予感は的中。当分の間、熱中症に注意を払い、就業、社会貢献活動等々にご活躍を。無理をせずに。

▼夏の風物詩、甲子園高校野球。我が母校は地区予選を突破、決勝大会へと駒を進めた。「世が享楽に耽る間も、土と汗とにまみれつつ…」あの応援歌を胸に、日々過酷な練習に耐えていた友の姿が懐かしい。広報委 M